

【 B 量と測定 教材の系統表 】中学年

学年		3 年		
学期		1 学期	2 学期	3 学期
単元		時こくと時間のもとめ方	長いものの長さのはかり方	重さのたんいとはかり方
ねらい		秒について知り、時刻や時間の求め方を理解し、日常生活で用いることができるようとする。	長さについて、およその見当をつけたり、目的に応じて単位や計器を適切に選んで測定したりできるようにし、長さについての理解を深める。	重さの測定などの活動を通して、重さについて単位の意味と測定の原理を理解し、重さの測定ができるようになるとともに、重さについて量の感覚を見つけられるようとする。
学 ば せ たい こと	中心となる考え方	○時刻と時間の求め方 ○時間の単位「秒」の概念 ○1分=60秒の単位関係	○巻尺の機能と使い方、有用性 ○長さの単位「キロメートル」 ○距離、道のりの意味と求め方	○重さの概念 ○重さの単位「グラム、キログラム」 ○はかりを使った重さの測定のしかた ○重さについての加減計算(正味、風袋、全体の重さ) ○長さ、重さ、かさの単位の関係(メートル法の素地)
	用語	秒	km 道のり、きより	g, kg, t
関連教材		1年 「なんじなんぶん」 2年 「時刻と時間」		2年 「長さの単位」 「水のかさの単位」 3年 「長いものの長さのはかり方」 4年 「小数のかけ算とわり算」
意識させるキーワード		○1分=60秒 ○時刻と時間	○1kmは100mの10倍 ○1kmは10mの100倍 ○1km=1000m ○1m=1000mm ○長さの量感	○1kgの量感 ○1t=1000kg ○「正味の重さ」=「全体の重さ」-「容器の重さ」
筋道を立てて説明する		時間の長さと同じように量としてとらえ、図などを用いて時刻と時間の求め方を考えて説明する。	長さについて、目的に応じた適切な単位や計器の選び方や、効率的な測定の仕方を考え、説明する。	重さについて、目的に応じて単位や計器を適切に選んで測定し、重さについて説明する
まるごと活用		H22県 3(1)	H22県 3(3) 「いろいろな長さ調べ」(教育出版上P58)	教科書下P115 おもしろ問題
その他				